

1～4年次前期・選択

2単位・30時間

【概要・目標】

心理学は教育・医療・福祉の対人援助職に必須であり、例えば社会福祉士は「心理学理論と心理的支援」という科目を必ず受講している。本学医学部でも「心理学」は必修である。従って、他職種連携を目指すためには必要な素養である。

1年次後期選択科目「発達心理学」及び2年次前期必修科目「人間関係論」の学びにつながる、対人援助職に必要な心理学の知識を身につけ、特に自分が必要と感じた知識を応用できるようにすることが、受講生の到達地点である。

【授業内容のスケジュール】

- 1) 知覚
 - 2) 認知
 - 3) 言語・思考・判断(part 1)
 - 4) 言語・思考・判断(part 2)+Discussion #1 『ファスト&スロー』
 - 5) 記憶(part 1)
 - 6) 記憶(part 2)
 - 7) 学習
 - 8) 発達(part 1)
 - 9) 発達(part 2)+Discussion #2 『心理学とは何なのか』
 - 10) パーソナリティと個人差(part 1)
 - 11) パーソナリティと個人差(part 2)
 - 12) 情動と動機づけ
 - 13) ストレスと健康
 - 14) 喪失体験
 - 15) 対人援助
-

【評価】

ディスカッション・ペーパー(2通) 各36点満点：第4回及び第9回の授業参加に必要。
ブック・レビュー 36点満点：2冊の心理学テキスト(有斐閣 vs 講談社)を比較して、来年度のテキストを提案。A4用紙4-6枚で、授業内容に触れながら論じること。

※期末試験及び再試験は実施しない。

【教科書】全て必携

永田良昭 「心理学とは何なのか」 中央公論新社(中公新書) 2013

カーネマン(著)村井(訳) 「ファスト&スロー」(上)(下) 早川書房(ハヤカワ文庫NF) 2014

鈴木ら「対人援助と心のケアに活かす心理学」 有斐閣 2017

檜村・野村(編著) 「医療系のための心理学」 講談社 2020

【推薦参考図書】

第1回配布予定の授業進行用シラバスを参照のこと。

【その他】

授業に関する質問などは、「オフィスアワー」時間帯(研究室ドアに掲示)でしか対応できない。